

施策マネジメントシート ～令和4年度の振り返りから令和5年度の取組へ～

①計画⇒実施（Plan⇒Do）

（5月中に記入）

長期振興計画 の位置づけ	まちづくり分野	ひと分野	担当課		社会教育課			
	政策分野	文化・スポーツ	課長名		古市 善哉			
	施策	18 社会体育の充実	重点施策の該当		R4	-	R5	-
施策の目的	対象	市民	意図	スポーツ・レクリエーションを通じて、心身ともに健康的な生活を営むことができる				

施策の目標指標

目標指標(単位)	指標の推移(下段の()書きは見込み値)					
	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度目標	令和6年度目標	令和7年度目標
スポーツ活動に取り組んでいる人の割合(%)	41.7	39.0	39.4 (47.0)	(48.0)	(49.0)	(50.0)
体育施設利用者数(人)	65,137	55,798	60,773 (77,000)	(78,000)	(79,000)	(80,000)

市民アンケート調査の結果(施策に関する重要度と満足度)

令和3年度実績		令和4年度実績		令和5年度実績		令和6年度実績		令和7年度実績	
重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)	重要度(%)	満足度(%)
56.3	23.9	59.6	22.1						
重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI	重要度DI	満足度DI
49.8	14.3	54.8	13.0						

施策推進のための取組の成果を測る指標

基本事業名	関連 戦略 No.	成果指標(単位)	指標の推移(下段の()書きは見込み値)					
			2年度実績	3年度実績	4年度実績	5年度目標	6年度目標	7年度目標
体育施設の充実		体育施設利用者数(人)	65,137	55,798	60,773 (77,000)	(77,000)	(79,000)	(80,000)
スポーツ・レクリエーションの振興	8-19	スポーツ活動に取り組んでいる人の割合(%)	41.7	39.0	39.4 (47.0)	(47.0)	(49.0)	(50.0)
スポーツ交流合宿誘致の推進		スポーツ合宿団体数(団体)	-	-	0 (7)	(7)	(11)	(13)

②-1 振り返り(Check)

施策を取り巻く環境変化・市民ニーズ等への対応	
・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国から、イベント開催制限やイベント開催時に必要な感染防止対策について基準が示されたことから、本市の社会教育施設においても、その基準に沿った形で感染症対策を講じてきた。 ・社会体育各種事業の実施可否については、その時々新型コロナウイルス感染症の状況を分析しながら、12校区それぞれのご意見を伺った上で総合的に判断してきた。今後とも、市民の安全安心を第一に、広くご意見を伺いながら近隣町とも情報共有して慎重に検討していきたい。 ・老朽化している社会体育施設については、再編交付金等を活用して、計画的な建替え等を検討していく。施設の安全性には十分配慮していく。 ・小規模地区から市民体育祭や駅伝大会などの選手役員等の選出が非常に厳しいとのご意見が出されていることから、これまでも参加者要件等の見直しを行ってきた。今後とも柔軟な対応をとっていきたい。	
施策の成果(貢献度の高い事業等)と現状・課題	
成 果	・新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント等の開催可否については、その都度関係団体等のご意見を伺いながら慎重に協議を重ね判断してきた。特段、問題は発生しなかった。 ・施設管理事業では、各施設の利便性の向上に努めるとともに、安全性・緊急性には十分配慮した上で修繕等を行った。 ・スポーツ交流合宿誘致については、新型コロナウイルス感染症の影響により積極的な受入れ活動ができなかったが、今後の誘致活動に向け、合宿メニューの構築を行った。
現状・課題	・新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、社会体育事業を実施したが、生涯スポーツ大会の一部と第60回市民体育祭が実施できなかった。 ・現状、スポーツ活動については、人口減少、少子高齢化も相まって、スポーツ少年団、各連盟の競技人口は減少傾向にあるが、競技自体は盛んに行われている。 ・スポーツ自体は盛んに行われているが、「スポーツ活動をする人の割合」がなかなか伸びないということは、スポーツ活動をする人が固定化されていると思われる。底辺を広げていくために、幅広く気軽に参加しやすいスポーツレクリエーション活動の構築を模索していきたい。 ・社会体育施設は建設して30年から40年程度経過し老朽化が進んでいる。安全性緊急性には十分に配慮しながら対応していきたい。 ・スポーツ交流合宿の誘致団体を増やすためには、施設の充実と他にはない本市の魅力発信が大事である。

施策マネジメントシート ～令和4年度の振り返りから令和5年度の取組へ～

今後の方向性	今後の方向性の根拠等（他施策との連携、総合戦略との関連、環境変化等を踏まえ記入）
拡大・充実	・生涯スポーツをさらに推進させるため、総合型スポーツクラブが十分に機能するよう支援を行っていく。また、スポーツ推進委員が中心となって、各地区のスポーツ活動を盛り上げていくための体制づくりを行う。 ・市民総参加の市民体育祭や駅伝競走大会について、その時々に応じ実施要項等の見直しを柔軟に行っていきたい。 ・幅広く気軽にスポーツレクリエーション活動に取り組めるよう、体育施設の無料開放日を設定する。 ・2023かごしま国体に向け、気運を盛り上げていく。また、デモンストレーションスポーツであるソフトバレーボールの普及啓発と炬火リレーの広報周知を図る。 ・美浜グラウンド照明施設改修については、令和5年度に改修工事を行うこととする。 ・スポーツ交流合宿誘致については、スポーツの技術力・競技力の向上、さらには経済波及効果への期待感から多くの自治体に取り組んでいる。それだけに誘致合宿団体を増やすためには、施設の充実と本市にしかない魅力発信が求められる。HP等を活用した情報発信と、新たに構築した合宿メニューをもとに積極的な誘致活動を展開していきたい。合宿メニューについては、今後とも合宿する側の要望等も把握しながら検証をしていくこととする。種子島1市2町で合宿誘致することも検討していきたい。 ・現有する社会体育施設は再編交付金等を活用して、計画的な建替え等を検討していく。今後も引き続き、市民の皆様の安全安心を第一に、各施設の管理人と連携をとって修繕等時期を逸することのないよう対応していきたい。

②-2 政策部会による振り返り（Check） （6月中に記入）

今後の方向性	政策部会で出された施策に対する意見等（将来像の実現に向けた課題や優先度、市民との協働のあり方など）
拡大・充実	【教育振興部会】 施策担当課の記載する方向性のとおり。